



# 平和な一年を願って

(群区 どんどや)

合志市 議会だより 第24号

## 2011年12月定例会

- 補正予算・条例 改正……………2～3
- 請願・陳情・指定管理者の指定…………… 4
- 委員会報告 …………… 5～6
- 委員会研修報告 …………… 7～9
- 表決結果・賛否表 …………… 10
- 一般質問 ……………11～16
- 議会の動き・日程表 ……………17

き  
す  
な



# 定例議会を開催!

## 補正予算

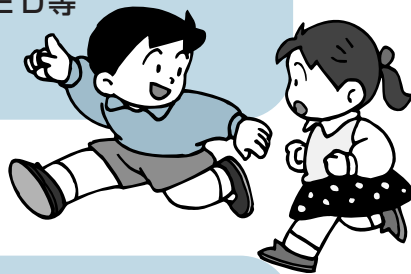
2億 157万円

170億 9,601万円

### 子育て環境整備補助金

…196万円

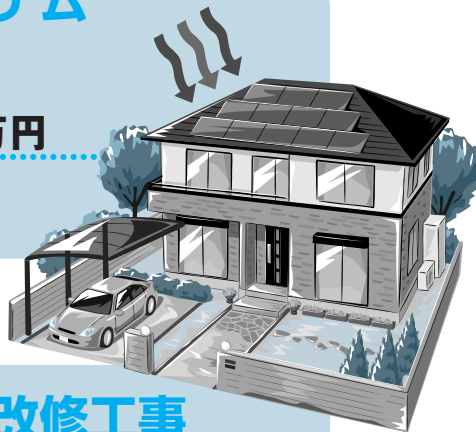
学童クラブの空気清浄器やAED等  
設置のための補助金



### 太陽光発電システム 設置補助金

…400万円

引き続き継続



### 西合志南小学校改修工事

…230万円

特別支援学級の間仕切りとエアコン設置のため



12月定例会は11月30日から12月16日までの17日間の会期で開催しました。  
23年度一般会計及び各特別会計補正予算関係や合志市保健福祉センター「ふれあい館」、合志市ふれあい館子育て支援センター及び合志市西児童館の指定管理者の指定など議案13件が上程されました。  
また、請願・陳情について2件、継続審査案件1件を審議しました。  
執行部提出案件は、全議案を可決し、陳情・請願2件も採択しました。継続審査案件1件は不採択となりました。  
最終日に、合志市名誉市民の称号の取消しの同意1件、及び議員提出議案「合志市議会委員条例の一部を改正する条例」ほか1件が追加提出され全件同意及び可決となりました。  
一般質問は11人が市政に関する問題を質問しました。

#### 平成23年第4回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
11	30	水	本会議	市長提出議案上程及び説明
	6	火	本会議	質疑、委員会付託
	7	水	常任委員会	付託事件の審査
	8	木		
12	12	月	本会議	一般質問
	13	火		
	14	水		
	16	金		

# 平成23年12月

## 条例改正

### 合志市一般職の給与に関する条例等の一部改正

40歳代以上の中高年層が受ける給与を引き下げるため



### 合志市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

死亡者の配偶者、子、父母、孫、祖父母が存在しない場合で死亡者の死亡当時同居又は生計を同じくしていた兄弟姉妹に対して、災害弔慰金を支給するため

## 議員提案

### 合志市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定

合志市部設置条例の一部改正に伴い、常任委員会の所管部を変更するため

### 市道の舗装高齢化に伴う舗装改築事業の拡充を求める決議

市に対して、生活道路(市道)において傷みの激しい箇所が多数あるため、市道舗装事業の予算の拡充を求めた



## 一般会計

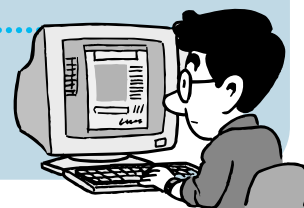
## 補正額 総額

### 主なもの

#### システム修正委託

…**350万円**

部署の移動のため



#### 扶助費

…**7,981万円**

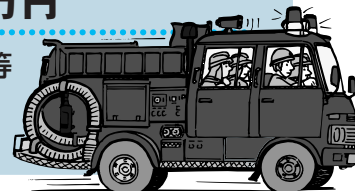
生活保護世帯の件数増のため



#### 消防保障等事務負担金

…**1,698万円**

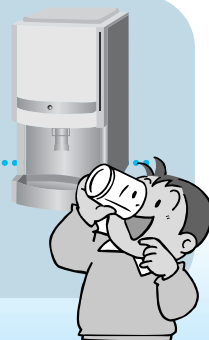
東日本大震災に係る消防団員等公務災害補償等に対応するため



#### 小中学校共通改修工事

…**434万円**

各小中学校に冷水機を1台ずつ追加するため(第一小学校除く)



# 請願・陳情

不採扱

建設に働く仲間地域経済を救う  
ルールづくりに関する請願

請願者 熊本県建築労働組合菊鹿支部

西合志分会長

志賀光宏

合志分会長

高水静人

署名者数 561名

採扱

市街化調整区域内の都市交通等の  
規制緩和に関する請願書

請願者 合志市商工会会長 上林節郎

市街化調整区域内の商業施設の拡張及び新たな立地における、  
都市計画法等の規制緩和による環境づくりをするための請願

採扱

合志市小中学校空調設備設置  
要望について

陳情者 子ども達の教育環境を考える有志の会

代表 西合志南小PTA会長 河津好江

署名者数 4823名

合志市の小中学校の全教室にエアコンを設置するための陳情

## 指定管理者の指定

- 合志市ふれあい館子育て支援センター及び  
西児童館の指定管理者の指定について
- 合志市老人憩の家の指定管理者の指定について
- 合志市福祉センター「みどり館」の  
指定管理者の指定について

指定管理者 合志市社会福祉協議会

会長職務代理者 佐藤恒男

指定管理期間

平成24年4月1日～平成29年3月31日

合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」  
の指定管理者の指定について

指定管理者 株式会社 にしごうし

代表取締役 藤井勝公

指定管理期間

平成24年4月1日～平成26年3月31日

## 産業建設常任委員会

**平成23年度合志市一般会計補正予算について**  
(農政課)

**問** 施設改修工事の内容は。

**答** 小規模零細地域対策事業費301万9千円の追加は、市有財産御代志ガラスハウス及び日向共同畜舎の改修工事である。



ガラスハウス改修工事現場

**平成23年度合志市一般会計補正予算について**  
(都市計画課)

**問** 市街地調整区域活性化連絡協議会負担金とその負担割合は。

**答** 4市町均等割で中味は会費6万円、そして4市町の内容を提言書として冊子にまとめて県に提出する費用72万8千円である。また、市営住宅、築30年以上の老朽化に対する修繕費に60万円の追加補正をするものである。

**平成23年度合志市下水道特別会計補正予算について**  
(委員より塩渡川浄化センター建設事業の継続費補正で年割額の変更理由は何か。)

**問** 指定管理者指定の根拠は。

**答** (株)にしごうしには、業務や契約の見直しを行ない経費削減も図られ、売上げ・入館者も増加しており努力のあとが伺える。また2年間結果を求められる部分や施設に対する収益性と公共性をかみ合わせた考えが見られ、候補者としてふさわしい。

**合志市総合センター「ユーパレス井天」の指定管理者指定について**

**【賛成討論】**  
これは元々福祉施設で造られたものである。それがある意味で利益をあげるために使うような指定管理者制度には反対である。

**【賛成討論】**  
今回、大規模改修もあって、引き続き(株)にしごうしが担当し、その後公募することに賛成である。

## 総務常任委員会

**合志市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例**

**問** 今回の改正は、人事院勧告のとおりか。市としてどのような議論をしたか。

**答** 過去3年間給与が下がっているのに、4月にさかのぼって行なうのではなく、24年1月1日より施行することにした。国や県の人事院勧告を参考にしています。

**平成23年度合志市一般会計補正予算について**  
(財政課)

**問** 公用車広告やホームページバ

**ナー広告の契約について、問題が発生したときの対応は。**

**答** 要綱を作成しているの、それにより対応している。(市民課)

**問** 公債費において、元金償還金が2620万円あるが、当初予算での計上が出来なかったのか。

**答** 今回の借入れ日が23年2月21日だった為に、一年据え置き24年3月に元金返済が発生します。当初予算は23年1月に組みましたので、今回の補正での処理となりました。(総務課)

**問** 一般管理費のうち需用費と委

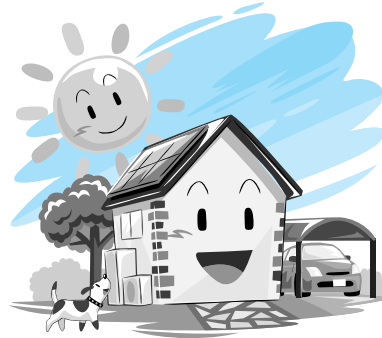
**託料の内容は。**

**答** 修繕費にて、案内板やサイン、電話機の移設設置、及びLANケーブルの切り替え等の費用です。またシステム修正委託は、メール等サーバーの条件変更や所属名の変更等を、RKKサービスに委託の予定です。(環境衛生課)

**問** 市民の関心も高くなっている。太陽光発電システム設置補助金について、今回400万円の増額補正が出ていますが、本年度はそれで大丈夫なのか。内容説明を。

**答** 本年度当初190件分、1520万円組んでいたが、11月9日現

在205件の申請があっているの、今回50件分400万円の増額補正をお願いしています。本年度は240件の申請を見込んでいます。なお、昨年度は216件でした。



## 文教常任委員会

**平成23年度合志市一般会計補正予算について**  
(学校教育課)

**問** 管理用備品のタイムカード設置による効果について。

**答** タイムカードの導入により、教職員の勤務状況を把握でき、負担軽減になる。

**問** 特別支援教育就学奨励費の増額補正について。

**答** 特別支援学級数は、この5年間で1.5倍に増加しており、当初予算では児童数を49名で見込んでいたが5名の増加によるものである。

(生涯学習課)



福原グラウンド (バックネット支柱の錆状況)

**問** 体育施設改修工事について。福原グラウンドに設置してあるバックネットの基礎部分の腐食がひどいので利用者の安全を考慮し、修繕を行なう。

**陳情第3号 合志市小中学校空調設備設置要望について**

- 市民4823名の署名は重要である。
- 委員会では学校の暑さについて現地調査も行ない、要望事項は妥当である。
- 現在の電力事情、財政状況を鑑み、考慮する必要がある。
- 等の意見も出ましたが、子ども達の教育環境を改善するということが何よりも大事ということで採択されました。



## 健康福祉常任委員会

**平成23年度合志市一般会計補正予算について**  
(福祉課)

**問** 事業運営安定化事業とは。

**答** 障害者自立支援法の施行に伴い、事業者への報酬の支払いが月払いから日払いになり事業者の収入が減収するところが出てきたので、従来の算定方法で90%に満たない事業者等に対して臨時特別交付金事業での助成です。

(子育て支援課)

**問** 子育て環境整備について、AEDなど備品の設置状況と、また大体同じように備わっているのか。

**答** 各学童保育の希望を取り、各

学校にはAEDは設置してありませんが、校舎と離れたところにある学童保育4か所が要望、空気清浄機は学童クラブに設置されているところもあるので6か所要望がありました。市で整備する物に関してはどのクラブも同じです。

**平成23年度合志市国民健康保険特別会計補正予算について**

**問** 医療給付費保険税滞納分の積算根拠は。

**答** 本年度の滞納繰越調定額に見込徴収率をかけた額を計上しています。

**平成23年度合志市介護保険特別会計補正予算について**

**問** グループホームのスプリンクラー設置についての内容と、現在の状況は。

**答** グループホームは4か所あり、ヒューマンケア・かたれあ会・さくらんぼ須屋については、面積275㎡以上で設置しなければならぬという消防法施行令の改正があり、設置済です。もみじ園については27㎡以下で設置の義務付けはありませんが、県の補助要綱により対象外の施設でも整備ができるので、今回整備を行うものです。



合志南小学学童保育「ひまわりクラブ」

## 総務常任委員会

平成23年11月8～10日 埼玉県朝霞市・千葉県浦安市

【視察委員】

委員長  
副委員長  
委員  
委員

木場田孝幸  
神田公司  
島田敏春  
西島隆博

11月9日 埼玉県朝霞市  
防災対策について

埼玉県朝霞市朝霞消防署にて、防災計画について説明を受けました。近年全国各地で発生した、各種災害に対する教訓等を踏まえ、防災に関する法令等の改正や、埼玉県の防災計画策定に影響しない範囲で「より使える計画へ」各対策マニュアルを各担当セクションで作り、実施に移しているとのことでした。県外の自治体と1対1での災害援助協定や、震度5弱以上での全職員の自主参集、災害時における燃料等の供給に関する協定など、あらゆる面からの見直しや、新規に必要なとされる事項のマニュアルの作成等を、今後も続ける事で、職員の方たちも、今回の東北地震を教訓に、危機管理意識が益々強くなったとのことでした。



朝霞市研修風景

11月10日 千葉県浦安市  
液状化現象について

千葉県浦安市、舞浜駅にて、浦

安市議会事務局課長、と合流し早々今回の大震災で発生した、液状化現象の実態を見させて頂きました。歩道橋の支柱の基礎部や、階段の下部で3〜40センチメートルの地盤沈下の状況等、また、市役所に向かう道路では、まだ波打った状況、それらを整備改修している工事箇所がいたる所で見受けられました。

浦安市役所につき、防災課長より、被害状況（震災発生直後のビデオ）や、防災計画について詳細に説明を受けました。災害復旧状況は現在、下水道も仮復旧状態で、本復旧に向け設計中とのこと、本格的復旧には、数百億円の使用が必要で、国、県の支援がなければ、復興できないと、強調されていました。国や県等の基本方針等を踏まえ、浦安市に合った防災計画を作る為に、パブリックコメント等を行いながら、作成していく、とのことでした。



浦安市災害現場

## 産業建設常任委員会

平成23年10月31日～11月2日 千葉県木更津市・野田市・茨城県つくば市

【視察委員】

委員長  
副委員長  
委員  
委員

曉登一苗  
正直祐早龍  
口村村本  
濱今木坂松

10月31日、11月2日  
千葉県木更津市、野田市  
下水道事業について

木更津市（人口約13万人、面積約139km<sup>2</sup>）、野田市（人口約15万7千人、面積約104km<sup>2</sup>）について下水道事業運営を視察研修した。その中で、当市との主な相違点は汚水処理原価については、ほぼ同一であるが、①合志市の使用単価が木更津市の64%、野田市の60%と低いこと。②設備費用の回収率が木更津市の60%、野田市の67%とこれも低いこと。③一般会計よりの繰入金中、基準内繰入金割合が木更津市より26%、野田市より36%も少ない状況で、今後その是正および確認の必要性を感じた。



木更津市研修風景

11月1日 茨城県 農研機構  
農研機構の各種事業について

果樹研究所では、①新しい品種の創出。②健康機能の高い果物生産。③防害虫の総合的防除。④果樹技術者の養成に重点をおいて研究・生産が広い圃場の中で行なわれており、渋皮が容易にむける「ぼ

ろたん」、赤くてきれいな梅酒ができる「つゆあかね」等が合志市でも期待できるのではと思った。

植物工場では、太陽光利用の養液栽培によりいろんな特性をもった野菜の栽培がなされ、今後自然作物との違いを確認する必要性を感じた。産学官連携の取り組みで、ごまの新品種「ごまぞう」を利用した商品開発および春まきソバの新品種「春のいぶき」を使った新しい6次産業による「まちおこし」が期待できるのではと感じた。



新品種「ぼろたん」の結実状況

11月2日 千葉県野田市  
公契約条例について

条例制定の経緯については、賃金格差の是正やワーキングプア対策を国に求めたが、動きがないため市独自の制定となった。最終的な目標は、国による公契約関連の法整備であり、現在、川崎市が取り組みを始め、相模原市、多摩市、札幌市などに広がりつつある段階との説明を受けた。

## 健康福祉常任委員会

平成23年10月19～21日 埼玉県越谷市・小鹿野町・千葉県流山市

【視察委員】

委員長  
委員  
委員  
委員

来海 恵子  
坂本 武人  
上田 欣也  
後藤 修一

### 10月19日 埼玉県越谷市 介護保険事業について

越谷市は人口32万人、高齢化率19・86%財政も豊かで、交通アクセスがよく人口が伸びています。介護保険料は2800円と全国的にも安いのは、財政も豊かですが基金の額が違い、また、施設に重点を置かず、介護認定の低さにあると思われず。一次予防による介護予防講習会、二次予防による「おたっしや教室」「元氣アップ教室」などに力を入れています。平成23年10月より介護ボランティア制度を始め、これは65歳以上の高齢者が介護保険等において行ったボランティア活動に対してポイントを与え、本人の申し出により、ためたポイントを転換交付金として本人へ交付するものです。



健康体操の様子

### 10月20日 埼玉県小鹿野町 高齢者福祉等について

小鹿野町は人口1万4千人高齢化率27%、一人当たり老人医療費は55万円で県平均77万円を大幅に下回っています。小鹿野モデルとして県が推進しています。昭和28

年から地道に保健師さんが全戸訪問健診で現状把握し、きめの細かい指導を行っています。他は何も特別なことはなく、バスの中であった高齢者の方々は元気で月曜から金曜日までスケジュールが一杯で楽しく元気に充実した生活を送っております、これが「小鹿野モデル」だと思いました。

### 10月21日 千葉県流山市 子育て支援事業について

流山市は人口16万2千人で、平成17年につくばエクスプレスが開通し都心から40分の距離にあり人口の伸びが著しい。駅に併設するビルで「送迎保育ステーション事業」を行い、登録した会員が朝子どもを連れてくると1時間以内に市内の保育園に送り、夕方保育園に迎えに行き保護者が仕事の帰りに子どもを連れて帰るシステムです。また、仕事で遅くなったときのために20時まで延長保育もしており、きめ細やかなサービスで子育て世代に移住してもらい、市民税を増やすよう努めています。



保育事業説明

## 文教常任委員会

平成23年11月8～10日 東京都東村山市・八王子市・目黒区

【視察委員】

委員長  
副委員長  
委員  
委員  
委員

松井美津子  
尾方洋直  
丸内三千代  
吉永健司  
濱元幸一郎

### 11月8日 東京都東村山市 「いのちと心の人権の森宣言」について

東村山市では、平成21年9月28日、国立療養所多磨全生園開設100周年の日に豊かな緑と人権の歴史を長く後世に伝えるため、「いのちと心の人権の森宣言」がおこなわれました。全生園の緑と史跡を残すため入所者自治会の寄付金と市財源による、人権の森構想推進基金が創設され、その基金で親しみやすい人権啓発マップを作成し市民への啓発に力を入れて取り組まれています。



「いのちと心の人権の森宣言」碑

今、全生園は市民が清掃ボランティアをしたりを、散策をしたり、市民に愛される憩いの場になっていました。

### 11月9日 東京都八王子市 特別支援教育と不登校対策について

八王子市の取り組みとして巡回相談を市独自で実施しており、校内における児童生徒に対する支援

について臨床心理士等の資格を有する心理士、4名、研究主事3名の8名で業務に取り組んでいます。ユークな取り組みとして特別支援に関して「就学支援シート」を作成し、保育園、幼稚園での生活や様子等を担任と保護者が書き込み小学校へ伝えていく方法も採用されており、担任と保護者の総合理解を図る取り組みがされていました。

高尾山学園は、平成16年様々な理由で学校に行けない、行かない児童生徒が通える学校として開設され、子ども達に自信を持たせるための教育がおこなわれ、不登校の子ども達も支援の仕方です、学校に通える事を学びました。

### 11月10日 東京都目黒区 ICT教育の取り組みについて

目黒区目黒中央中学校は、授業のシステムを教科センター方式にし、ICT機器の全教室の整備により、最先端のICT環境の中で授業がおこなわれています。



目黒中央中学校研修



## 議会運営委員会

平成23年10月3～4日 福岡県田川市・春日市

【視察委員】 委員 長 吉永 健 司  
副委員 長 木村 祐 一  
委員 島田 敏 春  
委員 松井 美 津  
委員 木場 孝 幸

委員 長 海本 来 海  
委員 濱口 永 池  
委員 議 惠 武 正  
委員 議 幸 生 人 曉



田川市研修風景

議会運営及び議会基本条例等制定の経緯について先進地である福岡県田川市議会、春日市議会を10月3、4日の2日間にかけて視察研修いたしました。

**10月3日 福岡県田川市**  
田川市は、人口、面積共に合志市と同規模の自治体であり、過去には、炭坑の街として栄えた経緯がありますが、近年は、高齢化と人口の減少が課題としてある中で、市議会においては、本年の改選で定数を2名減員され、また、議会基本条例を本年4月1日に施行するなど議会改革に取り組まれました。

特筆すべきは、インターネット（ライブ・録画）を利用した情報開示等でありました。



春日市研修風景

合志市においては、議会活性化調査研究特別委員会を設置し検討中ですが、開かれた議会や情報公開、議会基本条例等踏み込んだ協議を行い、必要性和有効性の確認の下に市民と共に歩む事のできる議会改革が必要と感じられた研修でした。

**10月4日 福岡県春日市**  
春日市は、約14平方キロの面積に、10万人余りが居住する人口密集地域という特徴があり、市議会においては、平成21年に議会基本条例を制定し、22年には、議会報告会の開催や、本会議のケーブルテレビ中継が実施されていきました。

◎議会活性化調査研究特別委員会の研修を行いました。

平成23年10月27日

演題

「地方分権改革と議会」

熊本県立大学 総合管理学部教授 桑原 隆広氏

平成23年11月24日

演題

「議会基本条例と議会改革」

全国市議会議長会法制参事

廣瀬 和彦氏



11月24日 研修風景

◎今後、4つの小委員会に分かれテーマごとに検討を進めてまいります。

# 主な審議案件と議決結果

	審議案件	議決結果
継続審査 請願 1件	建設に働く仲間と地域経済を救うルールづくりに関する請願	不採択
条例 2件	合志市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例ほか 1件	原案可決
予算 5件	平成23年度合志市一般会計補正予算（第3号）ほか 4件	原案可決
同意 1件	合志市名誉市民の称号の取消し	原案同意
その他 6件	合志市保健福祉センター「ふれあい館」、合志市ふれあい館子育て支援センター及び合志市西児童館の指定管理者の指定（ほか）5件	原案可決
請願 1件	市街化調整区域内の都市計画法等の規制緩和に関する請願書	採択
陳情 1件	合志市小中学校空調設備要望について	採択
議員提出 議案 2件	合志市議会委員会条例の一部を改正する条例（ほか）1件	原案可決

## 賛否表

- 請願第1号 建設に働く仲間と地域経済を救うルールづくりに関する請願
- 議案第55号 合志市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 議案第57号 平成23年度合志市一般会計補正予算（第3号）
- 議案第63号 合志市保険福祉センター「ふれあい館」、合志市ふれあい館子育て支援センター及び合志市西児童館の指定管理者の指定
- 議案第64号 合志市老人憩の家の指定管理者の指定
- 議案第65号 合志市福祉センター「みどり館」の指定管理者の指定
- 議案第66号 合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」の指定管理者の指定
- 陳情第3号 合志市小中学校空調設備設置要望について

	議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	結果	表決数	西 島 隆 博	松 本 龍 一	後 藤 修 一	濱 元 幸 一 郎	上 田 欣 也	青 木 照 美	坂 本 早 苗	尾 方 洋 直	濱 口 正 暁	坂 本 武 人	吉 永 健 司	神 田 公 司	来 海 恵 子	木 場 田 孝 幸	松 井 美 津 子	木 村 祐 一	今 村 直 登	丸 内 三 千 代	東 孝 助	島 田 敏 春
請願第1号	不採択	3:15	欠	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	●	欠	●
議案第55号	可決	16:2	欠	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	欠	○
議案第57号	可決	15:3	欠	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	欠	○
議案第63号	可決	15:3	欠	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	欠	○
議案第64号	可決	15:3	欠	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	欠	○
議案第65号	可決	15:3	欠	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	欠	○
議案第66号	可決	15:3	欠	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	欠	○
陳情第3号	可決	16:2	欠	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	欠	○

※起立採決を行ったものに限ります。（○は賛成 ●は反対 欠は欠席）

※池永幸生議員は議長職のため、表決には加わりません。

# 国民生活を破壊する TPPに断固反対

松本 龍一 議員



## TPPについて

**松本** 11月12日政府は参加を表明しました。十分な情報開示もなく、国民的議論もなく、多くの地方自治体議会の反対の意向も無視して行なわれた訳であります。このような政府の姿勢を市としてはどのように考えられているか。またTPPに参加した場合、市民生活にどのような影響が出るかと懸念されるか。

**産業振興部長** 先に市から拙速な参加をしないよう要望書、意見書を国にあげておりますが、国民で十分な議論をしないうちに参加の意向を表明されたわけであり、もともと国民で議論をし、国民の合意を得た上で参加を検討すべきだと考えます。

TPPの影響は、農業を始め国民生活の様々な分野に及びます。全容はつか



農家の声を国政に

んでおりませんが、例を挙げますと今まで禁止されていた農薬を認めたり、病原菌の侵入を防止するなどの安全基準を変えたり、国民健康保険の崩壊が危惧される、医療、医療保険の自由化、外国の建設関係企業の参入、労働者の参入などがあります。また多くの懸念されることがあります。今後情報収集と影響調査を行い、またもう一度、反対する旨の要望書提出も検討いたします。

## モニター農家制度について

**松本** 新品種や新規事業等を積極的に調査、研究、試験するために意欲のある農家を募って組織を作っているかどうか。

**産業振興部長** 国、県の研究機関や大学との連携事業の推進、あるいは企業との共同研究事業（コンソーシアム）を進める上で大変意義があることと考えています。今後、どういった形でできるか、要項等を整備しながら、検討を進めてまいりたいと考えております。

# 自治体広報の 電子書籍化について

松井美津子 議員



**松井** 健康に結びつく様々な活動を融合させた健康づくりについて。

**健康福祉部長** 出前講座では、健康をテーマにしたものを15回開催。市民と接する中で色々なアイデアで健康に結びつけた。

**松井** 医療費削減の取り組みについて何う。

**健康福祉部長** 疾病の重症化を防ぐため、生活習慣病に特化した特定健康診査を実施している。受診率を向上させるため、8つの個別実施医療機関を追加しています。また、10月からは行政区での国民健康保険財政の説明会を行なっている。

**松井** ポリオワクチン「生」か「不活化」の考え方について何う。

**健康福祉部長** 市民からの生ワクチンの不安の問い合わせについては説明しております。本市は現在「生ワクチン」ですが、「不活化ワクチン」については国の対応を見守っていき

**松井** スポーツリズムで新たな地域振興策について。

**教育部長** ヴィーブルや県農業公園で開催されるスポーツイベントの参加者を対象にイベント会場や敷地内での特産品販売の実施、市の観光施設の紹介について各課と連携し、経済波及、地域振興に努めていきます。

**松井** 人権教育の視点から放射線教育について。

**教育部長** 放射線について疑問や不安に思う子ども達に被災地の状況や放射線について正しい知識を身につけるための指導と全小中学校に放射線読本を配布し指導する。

**松井** 自治体広報の電子書籍化について。

**政策部長** ホームページリニューアルにより、広報紙のアクセスが増えた。今後、導入にあたり閲覧可能な仕組みを検討していく。



# 合志市子ども憲章は市政に どう反映されているのか！

濱口 正曉 議員



**濱口** 合併して5年経過し、いよいよ後半の展開期にきている。子育て支援日本一を掲げて設定した『子ども憲章』命、夢、挨拶、友だち、自然環境の5項目中、特に命・夢について市政にどう反映をされているのか。

**教育部長** 子どもたちの生活指針としてこの憲章を制定し、市の最重要課題として子育てに関する悩み、経済的負担、子どもの安全、教育環境についてそれぞれ目標設定し進めてきた。22年度の達成評価では子育てに関する悩みを持つ世帯の割合のみが目標をクリアできていません。

**濱口** 今後我々をサポートしてくれる子どもたち、夢を持って欲しいし、命を大切にしたい。教育の場として今後の課題は。

**教育部長** 子どもたちが自分の夢を持つことは非常に大切であり、その夢を実現させるための力をつけて行くこと。そのため学校で基礎・基本をしっかりと学ばせ、自立して行く力をつけることが大切と考えている。

**濱口** 基礎学力ということで合志市の小学生の学力、体力はどれ位か。

**教育部長** 学力については全国標準の50に対して実績は50・1から50・2とわずかに上回っているが市の目標54には届いていない。体力テストについても目標AからCランク75%に対して71・3から68・6%と未達で今後基礎・基本の定着、指導力の改善工夫が必要と考えている。

**濱口** 市長マニフェストとして2年以内にその体制をとるとあるが。

## 人財バンクの推進状況について

**濱口** 市長マニフェストとして2年以内にその体制をとるとあるが。

**政策部長** 少し遅れ気味で、24年1月中旬に要綱制定、2月から登録制度の周知、その後募集を行う予定である。

**市長** この制度を、やらされるのではなく、自分達でやるという方向で目標設定し、夢に向かって挑戦する合志市の体質に繋げて行きたい。



学社融合「竹馬遊び」

# 市民一丸となって 合志警察署誘致を

来海 恵子 議員



**来海** 今年になって合志市では犯罪が多発していますが、市の対応は。

**総務部長** 平成22年度の刑法犯は255件、交通事故320件、23年11月末現在で刑法犯は344件、交通事故は286件で憂慮しています。市では生活安全条例を制定して生活安全協議会で情報の共有、セーフティーパトロール、防災無線での下校時の見守りの呼び掛け、防犯灯の補助、見守り隊への帽子やベストの支援を行っています。

**来海** それは、毎年やっていることです。去年に比べて100件近く犯罪が増えており、熊本県下23警察署で唯一増えているのが大津署管内。

そして大津署管内の主な要因は合志市であることをもっと自覚しなければ、危機意識が足りないと思います。窃盗犯は昨年178件が今年289件で、空き巣は昨年が11件が今年20件。乗り物盗は、昨年73件が今年138件、その中でもオートバイ盗は昨年5件が今年26件、自転車盗が昨年64件が今年106件で、ほとんどが中高生です。犯罪情報が毎月大津

署から担当課に届きますが、情報を分析し、庁議で認識を一致しているのか？

**総務部長** 話し合っています。

**来海** 普段なら言いませんが、県下で唯一犯罪が増えており市全体で取り組むべきです。合志市は来年は14市中6番目になります。警察が無いのは合志市と宇土市だけです。議会も市民の安全を守るために、警察署誘致の意見書を県に出しました。市民一丸となって警察署誘致を呼びかけないと動かないと思います。市長の決意をお聞かせください。

**市長** 今ご指摘がありましたように、合志市に無いからつくるのではなく、合志市に必要なことからつくるので、市民と一緒に頑張ります。



12月15日、県警本部に「合志市に警察署設置を要望する会」より要望書を提出

## 子どもの未来を守るために

今村 直登 議員



**今村** 大阪府前知事、現大阪市長の橋下氏と連帯している、大阪維新の会が提案している教育基本条例、職員基本条例についての見解を教育長、荒木市長に伺います。

**教育長** 教育は政治的中立性の中で行なわれてきた。この条例は市長の権限の大幅強化など大きな問題があるのではないかと。

**市長** 基本的に橋下市長に興味はない。改革とは進化だと思つたので、独断というやり方は横暴だと思つた。

### TPP

**今村** TPPで一番問題になるのはI・SD条項と思うが、これについて説明せよ。

**産業振興部長** I・SD条項は、投資家対国家の紛争解決条項だと訳されているが、一説には毒素条項と言われている。投資家（企業）が相手国政府の国策によって不利益を被った場合、国際的な司法機関に訴えることができるもので、更にそれが認められると相手国は政策の変更をしない

ければならないとする条項です。

**今村** 国際的な司法機関といっても国際投資紛争解決センターはアメリカの影響力が非常に強いところだ。

### 保育行政について

**今村** 政府は平成23年7月29日に子育て新システムに関する、中間報告を出した。スケジュールでは、今年度中に法案を提出し、平成25年4月から新システムを実施することが確認されている。この新システムの最も大きな問題は、地方自治体の保育実施義務がなくなることだ。そして、一定の条件を満たせば誰でも保育園を運営できる。保育事業を金儲けの道具にするものだ。このことについてどう考えるか。

**健康福祉部長** 新システムは財源の問題や多くの部分がまだ検討課題として残っています。具体的な取り組みになった場合、十分当市としても対応したい。



## 国保税の値上げは絶対避けるべきだ！

神田 公司 議員



**神田** 12月1日に合志市国保運営協議会から答申が出されている。内容は、保険税の見直しと一般会計からの基準外繰入れを検討することが主なものだ。現下の経済情勢を考えるとときに、保険税の値上げはかえって収納率の低下を招く。これは絶対避けるべきだ。

**健康福祉部長** 22年度と比較して、療養給付費が8・4%、高額療養費が12・5%伸びており、決算見込みでいきますと3億1300万円を超える伸びが今見込まれている。基金も最終的には全額取り崩す状況になっている。24年度は2億円を超える不足額が出る。

**神田** 収納率も含めてどのように協議されているのか。

**市長** 熟慮中ということ。

**神田** 「元気をつくる養生塾」に参加加されている女性から、本当に参加して良かったとほめられた。健康寿命を伸ばしていくことが大きな問題。最終的に「養生塾」だけではないが、この菊池養生園のノウハウを活用し

ながら「養生塾」を含めて、最終的に健康づくりのゴールをどのように設定するのか。また、「養生塾」は現状は70歳以上参加できない。これはどういう意味なのか。

**健康福祉部長** 満足度については98・2という高評価をいただいている。新年度に向けては、またこれとはあと一歩踏み込んだ形でモデル事業等の取り組みも今担当課と打ち合わせをしており、もう一歩進める。



元気をつくる養生塾（養生園提供）

# まだまだ不十分な

## 情報公開

坂本 早苗 議員



**坂本** 10月に公表されたくまもと市民オンブズマンによる情報公開ランキングでは県内14市の中で合志市が最下位です。「何人も情報公開請求ができる」他市に比べ、本市では請求権者が制限されています。このことを見直す考えはありませんか。

**総務部長** 情報公開の請求権者については条例で定め、市内に住んでいる、また市内に通勤・通学しているなど広義の市民に限定しています。権利の乱用や業務遂行に支障が出ないように予防するためにも現行のまま行きたいと考えています。

**坂本** 教育委員会は情報公開についてどう考えているのでしょうか。

**教育部長** 坂本議員からの通告を受け、11月の教育委員会で協議し、早急に委員会会議録をホームページに掲載すること、また情報公開コーナーでの閲覧ができるように決定し、準備を進めています。

**坂本** 各種委員会や審議会等の情報公開の基準はあるのでしょうか。

**政策部長** 明確な公開基準を今持っています。24年度中に各種委員会・

審議会等の会議録等公開基準を策定し、情報を積極的に市民の皆様に公表できるように進めていきます。



西合志庁舎情報公開コーナー

### 歴史資料館の統合は？

**坂本** ヴィーブルの歴史資料館と西合志郷土資料館の統合は進んでいますか。

**教育部長** 文化財保護委員会の「現時点での統廃合は行わない。」という答申を受け、承認している。

### 福祉会館の役割は？

**坂本** 合併後の福祉会館の役割が定まっています。生涯学習施設としてヴィーブルの一体的な利用を検討すべき時期ではないでしょうか。

**市長** 問題を先送りする時代ではないので、できる限り急ぎ結論を出したいと思っています。

# 情報提供ではなく公開を もう一歩、先に進めたい

上田 欣也 議員



**上田** 新しい物産館、道の駅のような施設を整備するという話があるが、具体的にどこまで進んでいるか。

**政策部長** 土地利用検討委員会の中で、市外に流出している購買力を引き留めるための商業施設の導入を示した。計画に織り込む予定だが、構想については次年度以降に詰める。

**上田** ホームページのリニューアルに具体的な目標はあったのか。

**政策部長** 市民向けと市外向け情報のすみわけを行い。より魅力的にすることを意図した。

**上田** 以前からある交流掲示板の意見で、都合のいいものだけを特別扱いにしているようだ。ツイッターも始められたが、いっそのこと積極的に意見を吸い上げる形の運用に変更してはどうだろうか。

**政策部長** 交流掲示板に寄せられる意見要望については、これまで通り各課へ直接問い合わせるように誘導する。

**上田** 情報提供と情報公開は別ものだと考える。市が持っている情報は基本的にはすべて公開するという

姿勢で臨むべきではないかと私は考える。そういう中で、様々な工夫をされているが、合志市の認知度は上がっているか。

**政策部長** まだ、そう高くはないと認識している。包括協定の告知、合併5周年事業、それらを動画配信するなど取り組んでいる。

**上田** 合志市以外から合志市内に働きに来ている人の割合は。

**政策部長** 平成17年の国勢調査では合志市内の就業者数が2万253人。そのうち他市町などから働きに来ている数が、1万2023人。59・36%です。22年の国勢調査の結果待ちだが、事業所はそれほど増えていないので、この割合は若干落ちるのではないか。



合志庁舎情報公開コーナー

# 同和団体への特別扱いの補助金支出は改善を！

濱元幸一郎 議員



**濱元** 本市の部落解放同盟合志支部への補助金は平成22年度で594万円、全日本同和会合志支部への補助金は110万7千円。この団体の支出のほとんどが市民の税金からである。今回は、今年から添付された支出の領収書を精査した上で質問する。1点目は役員報酬について。

部落解放同盟の合志支部、西合志支部の3役に1人当たり年間9万円、合計54万円が市民の税金から支払われている。本来、任意の運動団体の運営経費は、会費収入で賄うべき。役員報酬を、税金で賄うのは何が何でもおかしい。市長の見解は。

**市長** これまでの状況を改めて、今回から支出の際の領収書添付を団体のほうにも受け入れて頂いた。もうしばらく時間をかけて、もしおかしなところがあれば、24年度予算の中でも、団体ときちんと話し合うように指導している。役員報酬を一気になくすといっても差別事象自体がなくなっていないので、段階を追って指導していくものと考えている。

**濱元** 2点目は日当の問題。部落解放同盟では、組織内の集會や会議に参加しただけで、合志市内では4千円、市外では5千円の日当が支払われている。全日本同和会は合志市内外を問わず、半日2500円、1日5千円の日当が支給されている。これに対して公務で出張する市職員の日当はごとうと2200円。しかも九州管内で日帰りの場合は支給していない。解放同盟の支出の構成比では65%（約378万円）が日当として支給されている。この原資は市民の税金である。少なくとも合志市内の会合や集會の参加への日当は廃止すべきではないか。

**教育部長** 今後、統一した基準を策定したい。運動団体と協議しながら改善すべきところは改善していく。



# 暮らしにやさしいまちづくり

尾方 洋直 議員



## 公共交通の充実

**尾方** 辻久保付近の将来の構想として鉄道の存続と延伸について内務省が奨励する民間主導型PFIで初期資本投資が要らない事業を取り組めないか。

**政策部長** 鉄道については、本市において背骨的な重要な役割を持っています。莫大な経費が必要であることからPFIの取り扱いについて今後慎重な検討が必要です。



新須屋駅

## 道路ネットワークの充実

**尾方** 本市の道路状況を考えるとき、変則交差点、狭い道路が多く、ネットワークができていない。これからの将来を見据えた道路計画が行なわれないのか。

**市長** 本市では民間主導の開発によって創られ区画整理など本来行政主

導がなされていなかった。

まちづくりという観点では、パランスの取れた産業、工業、住宅、サービスが全部付随しているコンパクトシティ化が重要です。

**尾方** 秩序ある市道を通すには民間開発にも協力して貰えるように事前協議時点で行政主導のフリーハンドな計画道路地図作成が必要です。その考えがあるか。

## 上水道事業について

**尾方** 合併後5年経ち使用量も伸びている。将来に向けた対応として涵養水のためのファームポンド等、築造が必要ではないのか。

**水道局長** 平成18年度と比べ10%程度の伸びです。配水池の計画を進めています。ファームポンドについては検討していません。今後、節水の協力を呼びかけてまいります。

# 災害にも備えた

## 里道対策を

後藤 修一 議員



**後藤** 里道の定義とその管理者は

**都市建設部長** 明治九年国道、県道里道に分けられた。大正八年には、重要な里道のみ市町村が管理、それ以外の里道については、道路法適用外で国有地。平成一三年〜一五年度にかけて国有財産譲与申請を受け、市町村に無償譲渡された。現在の管理は市となっている。

**後藤** 里道については、道幅4 m以下で車一台がやっと通行できる狭い道路が存在し、消防車、救急車、パトカー等通行に支障が生じる現状がある。さらにいつ、何時、どんな災害が発生するかわかりません。里道を広げることは重要です。対策は

**都市建設部長** 市道認定していないので、原則的には整備は行っていない。対策としては、合志市私道等整備補助金を利用して道路の補修、側溝等の整備事業がある。また、生コンクリート等の原材料支給して、地元で打設してもらうような場合もある。

**後藤** 里道を広くするためには、新築に伴うセットバックつまり道路の

中心から2 m後退しなければなりません。地権者は土地を無償で提供するので、その分筆に要する費用は合志市が全額負担するか、もしくはその費用の一部を負担できないか

**都市計画部長** 土地分筆に要した費用を全額負担することはかなり厳しい。熊本市、他市町村の事例を参考とし、研究していきたい。

**後藤** 合志市には道幅4 m以下の里道が存在し、多くの市民が生活している。里道の管理者でもある本市においては市民の安心、安全のため里道の道幅が4 m以上になるよう、時間がかかるとも問題意識をもち粘り強く行政をすすめていただきたい。



## 議員出席の主な行事

### 市有林現地調査

平成23年11月18日(金)、菊池市岳の河原(38・12 ha)、竜門(16・38 ha)の合志市有林の現地調査を行ないました。



### 合志市民健康カントリーマラソン大会

1月7日(土)に県農業公園カントリーパークで開催され、約770人の参加がありました。



### 合志市消防出初式

1月8日(日)に西合志南中学校グラウンドで開催されました。冷え込みの厳しい早朝から900人が集まりました。



### 合志市成人式

1月8日(日)ヴィーブルで市成人式典が開催されました。465人の新成人が出席し祝いました。





# 議会の動き

(10月～12月)

## 【10月】

- 3～4日 議会運営委員会所管事務調査 (福岡県)
- 6日 第247回熊本県市議会議長会 (八代市)  
議会広報調査特別委員会
- 11日 産業建設常任委員会
- 14日 健康福祉常任委員会
- 17日 議会広報調査特別委員会
- 18日 東京都東久留米市議会より「行財政改革について等」視察研修
- 19日 長崎県波佐見町議会より「農業振興について」視察研修
- 19～21日 健康福祉常任委員会所管事務調査  
(埼玉県、千葉県)
- 24日 議会広報調査特別委員会
- 26日 北海道室蘭市議会より「地域公共交通について」視察研修
- 27日 全員協議会、議会活性化調査研究特別委員会、議会運営委員会
- 28日 議会広報調査特別委員会
- 31日～11月2日 産業建設常任委員会所管事務調査  
(千葉県、茨城県)

## 【11月】

- 1～2日 第78回九州市議会事務局長会 (沖縄県)
- 4日 議会広報調査特別委員会
- 8～10日 総務常任委員会所管事務調査  
(埼玉県、千葉県)
- 文教常任委員会所管事務調査 (東京都)
- 11日 議会運営委員会
- 18日 第3回臨時会、全員協議会
- 21日 長崎県長与町議会より「まちづくりについて」視察研修  
第126回地方財政委員会 (東京都)
- 24日 議会運営委員会、議員活性化調査研究特別委員会、産業建設常任委員会
- 30日 第4回(12月)定例会開会、議会運営委員会

## 【12月】

- 6日 議会広報調査特別委員会
- 13日 議会運営委員会
- 14日 議会活性化調査研究特別委員会
- 16日 第4回(12月)定例会閉会
- 19日 健康福祉常任委員会

## 平成24年第1回定例会日程(予定)

月	日	曜	会議名	主な内容
2	29	水	本会議	市長提出議案上程及び説明
3	6	火	本会議	質疑、委員会付託
	7	水	常任委員会	付託事件の審査
	8	木		
	9	金		
	12	月		
	14	水	本会議	一般質問
	15	木		
	16	金		
21	水	本会議	委員会報告 (質疑、討論、表決) 議員提出議案 (上程、質疑、討論、表決)	

(注) 日程は、変更になる場合があります。



## 表紙のはなし

明治から続く群区のどんどやです。老若男女、大勢集まって今年も楽しくにぎやかに行われました。群区の正月の大事な行事です。



# 成人おめでとう!



目指すは  
ビッグな  
お笑い芸人

夢にむかって  
頑張る

余裕をもって  
頑張る



女子力up!

Love &  
Peace



大人な女性を  
目指します

しっかり勉強して両国の  
発展に貢献したい  
(モンゴルからの留学生)



## お知らせ

次回の定例会は2月開催となります。  
ぜひ、傍聴においでください。

## 議会だよりに対するご意見は

合志市議会事務局 電話 096-248-1111(代表)  
248-2038(直通)  
Fax 096-248-2047  
メールアドレス [gikai@city.koshi.lg.jp](mailto:gikai@city.koshi.lg.jp)

## 議会広報調査 特別委員会

委員長 島田 敏春  
副委員長 後藤 修一  
委員 濱元幸一郎  
委員 松本 龍一  
委員 西嶋 隆博

## 編集後記

1月8日に行われた合志市成人式典。市内では今回574名の方が成人されました。合志市議会は、新成人となられたみなさんに、心からのエールを送ります。

しかしいまの若者を取り巻く環境は、非常に厳しいものがあります。困難に直面し、悩んでいる若者に接するたびに心が痛みます。不景気による就職難、非正規雇用の蔓延、高い学費…。これは個人の努力だけでは解決できない問題です。

今回の式典では、「無限の可能性を追い求めたい」、「看護師になるために頑張る」、「平和な家庭を築きたい」などの抱負がたくさん語られました。これからの合志市をつくるのは、未来に生きる若者です。  
若者が希望の持てる社会の実現に全力を尽くします。

